（注記）

1．重要な会計方針

引当金の計上基準

徴収不能引当金　未収入金の徴収不能に備えるため、未収発生から３年経過した日の属する会計年度末に実績に応じ個別に計上する。

賞与引当金　教職員に対する賞与の支給に備えるため、当年度に負担すべき支給見込額を計上している。

退職給与引当金　大　学　期末要支給額　418,303,905円を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入調整額を加減した金額を計上している。

高校以下　期末要支給額　402,063,963円から長崎県私立学校退職金財団よりの交付金相当額を控除した100%を計上している。

その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的有価証券の評価基準は償却原価法である。
有価証券の評価基準及び評価方法は移動平均法に基づく原価法である。

たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法に基づく原価法である。

所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

預り金に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

学生食堂その他教育活動に付随する活動に係る収支の表示方法

補助活動に係る収支は半純額表示であり、総額表示科目は人件費、施設・設備費、借入金、純額表示科目は補助活動収入及び経費関係である。

2．重要な会計方針の変更等

(1) 改正後の学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）の適用

当年度から学校法人会計基準の一部を改正する省令（令和6年文部科学省令第28号）に基づく改正後の学校法人会計基準を適用し、計算書類及びその附属明細書の様式を変更している。

(2) 賞与引当金の計上

学校法人会計基準の改正により、引当金の計上基準が明確化されたことに伴い、当年度から計上している。これにより期首に計上すべき額として特別収支に108,402,155円を計上し、当年度に賞与として支給した額から特別収支の計上額を除いた額及び支給は翌年度であるが当年度の支給対象期間に相応する額として、人件費に332,177,847円を計上している。この結果、従来の方法と比較して教育活動収支差額、経常収支差額が1,410,393円減少し、基本金組入前当年度収支差額が109,812,548円減少している。

3．減価償却額の累計額の合計額　5,397,159,037 円

4．徴収不能引当金の合計額　352,750 円

5．担保に供されている資産の種類および額　な　し

6．翌会計年度以後の会計年度において基本金の組入れを行うこととなる金額　89,931,956 円

7．当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8．セグメント情報　（単位　円）

科目／セグメント	長崎純心大学	幼稚園・中学校・高等学校	学校法人	合計
教育活動収入計	1,459,654,540	700,533,721	11,416,999	2,171,605,260
教育活動支出計	1,776,968,404	957,084,041	24,158,964	2,758,211,409
教育活動収支差額	△ 317,313,864	△ 256,550,320	△ 12,741,965	△ 586,606,149
教育活動外収支差額	33,441,562	15,084,477	6,350,699	54,876,738
経常収支差額	△ 283,872,302	△ 241,465,843	△ 6,391,266	△ 531,729,411
特別収支差額	△ 78,325,194	△ 40,876,489	△ 5,546,730	△ 124,748,413
基本金組入前当年度収支差額	△ 362,197,496	△ 282,342,332	△ 11,937,996	△ 656,477,824
基本金組入額合計	△ 128,363,835	△ 27,209,426	△ 5,608,935	△ 161,182,196
当年度収支差額	△ 490,561,331	△ 309,551,758	△ 17,546,931	△ 817,660,020

(注1)　セグメント情報は拠点区分別（設置学校・附属施設別）の収支情報の内訳を示すものであり、必ずしも理事会が経営資源の配分の決定及び業績を評価すること等を目的とした財務情報にはなっていない。

(注2)　各セグメントの主な区分方法は、拠点区分に応じて「長崎純心大学」「幼稚園・中学校・高等学校」「学校法人」に区分している。

「幼稚園・中学校・高等学校」には、幼保連携型認定こども園長崎純心大学附属純心幼稚園、純心中学校、純心女子高等学校を含んでいる。

９．　重要な偶発債務　　な　し

１０．子法人に関する事項　　な　し

１１．学校法人の出資による会社に係る事項　　な　し

１２．関連当事者との取引の内容に関する事項　　な　し

１３．学校法人間の財務取引　　な　し

１４．重要な後発事象　　な　し

１５．その他財政及び経営の状況を正確に判断するための必要な事項

(1)有価証券の時価情報

①総括表　　（単位　円）

種　　類	当　年　度　（令和8年3月31日）		
	貸借対照表計上額	時　価	差　額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	426,989,194	1,201,543,696	774,554,502
（うち満期保有目的の債券）	(49,938,060)	(50,080,500)	(142,440)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	2,126,662,263	1,896,463,800	△ 230,198,463
（うち満期保有目的の債券）	(2,091,569,863)	(1,873,089,000)	(△218,480,863)
合　計	2,553,651,457	3,098,007,496	544,356,039
（うち満期保有目的の債券）	(2,141,507,923)	(1,923,169,500)	△ 218,338,423

②明細表

種　　類	当　年　度　（令和8年3月31日）		
	貸借対照表計上額	時　価	差　額
債券	2,141,507,923	1,923,169,500	△ 218,338,423
株式	170,217,800	829,770,624	659,552,824
投資信託	241,925,734	345,067,372	103,141,638
貸付信託	0	0	0
その他	0	0	0
合　計	2,553,651,457	3,098,007,496	544,356,039
時価のない有価証券	0		
有価証券合計	2,553,651,457		

(2)所有権移転外ファイナンス・リース

平成21年４月１日以降に開始したリース取　　該当なし

(3)純額及び総額で表示した補助活動に係る収支

純額で表示した補助活動に係る収支の相殺した科目及び金額は次のとおりである。

支　出	金　額	収　入	金　額
管理経費支出	90,813,796	補助活動収入	53,390,290
計	90,813,796	計	53,390,290
純　額			△ 37,423,506